2019 年度　部局 FD 活動報告

地域保健学域看護学類・看護学研究科

1.　FD 活動の実施体制、取り組みの概要

看護学類 FD 委員会が主催し研究･教育活動に関する学類 FD を 2 回企画し、1回実施した。
また、総合リハビリテーション学類との合同 FD セミナーを 2 回、FD カフェを 2 回企画し、1回実施した。その他、ピア授業参観の促進も行った。

2.　FD に関する講演会、セミナー、ワークショップの開催状況

開催日	内容（タイトル）	種別	参加者数
8 月 10 日	・看護学類 FD 委員会が主催し研究･教育活動に関する学類 FD を 1 回実施した。テーマは「看護研究における実践的質的研究法　M-GTA とは？」である。参加者は、看護学類教員、総合リハビリテーション学類教員、大学院生、学類生、学外からの参加もあった。	セミナー	77 名
7 月 19 日	・看護学類・総合リハビリテーション学類合同 FD セミナーを 2 回(第 1 回経済学セミナー「経済学研究科招へい教員との懇談会」、	セミナー	21 名
11 月 15 日	「メディアサイトのデモ＆説明会」) 実施した。本学が導入している Mediasite の多彩な機能について、第 1 部は機能についての説明、第 2 部は実際の操作についてである。	セミナー	14 名
10 月 30 日	看護学類・総合リハビリテーション学類合同 FD カフェを 1 回（「どう使うの？　meaQs」）実施し、	セミナー	10 名

3.　FD に関する会議、委員会の開催状況

会議・委員会名	内容	回数	委員数
看護学類 FD 委員会	看護学類の FD 活動の企画、運営、評価	6 回	7 名
看護・総リハ合同 FD 委員会	FD カフェの企画、セミナー実施の打ち合わせ	3 回	10 名

4.　FD 活動への各教員の参加状況

FD セミナーの参加状況から、教員は積極的に FD セミナーに参加している。開催月日により、看護学実習期間に当たる場合の参加は難しくなる。また、ピア授業参観の提供数は増加しているとは言えないが、参観実施、特に大学院の参観が増加していることから積極的に取り組んでいると考えられる。

教員数（実数）	50 人　／　　50 人中

5.　ピア授業参観実施状況

期間	公開授業数	参観者数	特記事項
前期	109 コマ	11 名	年 3 回のアナウンスにより、公開授業提供を求め、ピア授業参観は定着して生きている。実際の参観数は看護学類延べ 15 コマ、大学院では 31 コマであり、大学院の参観実施数が増加している。
後期	11 コマ	3 名	
年度 合計	120 コマ	14 名	

6.　その他取り組みの具体的実施状況

今年度は、看護学類･総合リハビリテーション学類合同 FD 委員会は開催せず、委員長・関係各所とのメール等を行い、連絡・調整に努めた。

後期に開催予定の FD セミナー、FD カフェは、新型コロナ感染症拡大のため、大学からの要請を受けて一旦中止したが、次年度以降で開催を検討していく必要がある。

各 FD セミナー等の広報は数回に分けて行い、教員、看護学類看護学実習先指導者への参加の促進を行った。